

日本共産党

JCP

第21号

こんにちは

渡辺みのる

です

東村山市議会議員



東村山市議会議員 渡辺みのる活動報告

こんなに高い 東村山の国保税

2018年度の東村山の保険税

世帯主40歳代：年収400万円（所得266万円）
妻40歳代（無収入）、子ども2人の場合



年間保険税：418,135円

所得に占める保険税負担率は15.72%

多摩26市で **2番目に高い!**

国民健康保険には、定年退職などで年金生活になった方や無職の方、非正規の労働社、個人事業主などが加入しています。今では、所得200万円未満の方が8割近くを占めています。かつて国は国保の運営に必要な費用の6割近くを負担していましたが、

市にたいしては「せめて収入のない子どもの均等割の軽減をするべき」と提案しています。

「国保税が高くて払いきれない」ー市内でも悲鳴があがっています。
東村山の国保税は、どのくらいの水準なんでしょうか。
東京社会保障推進協議会（東京社保協）の調査によると、東村山市の国保税は、多摩26市の中で2番目に高いということがわかりました。
年収400万円の4人家族の

公費の投入で負担軽減を

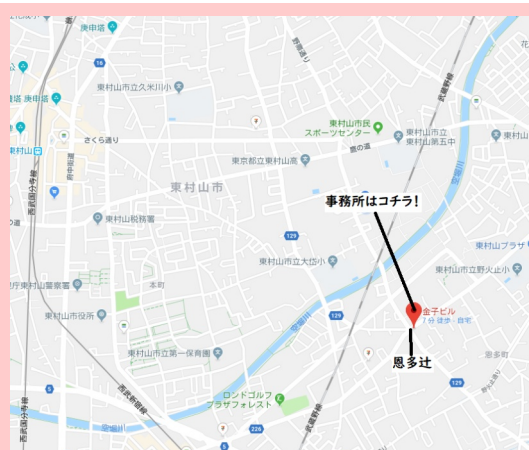
場合、年間の保険税は約42万円。所得に占める負担率は何と15.72%です（左参照）。

ーか月分の収入より、はるかに高い金額です。これでは、加入しているみなさんが「高い」というのも当然です。

日本共産党は、国に対しては「せめて協会けんぽ（中小企業の労働者が加入している保険）並みの負担率にするために、公費を投入して、均等割（加入者の人数にたいして課税される国保独自の制度）を廃止するよう」に求めています。

渡辺みのる事務所に
お気軽にお越しください。

住所：東村山市恩多町3-28-2
金子ビル102号（右地図参照）
※恩多辻の交差点の角です。



現在は3割を下回る程度しか負担していません。これが国保税が高くなる根本的な原因です。
国や自治体が、責任をもって公費を投入して、「払いきれない保険税」にするべきです。

公園の設置・整備の計画策定を

**だれでも使いやすい
公園の設置が必要**

東村山には150か所を超える公園があることをご存知でしょうか。そのほとんどは、宅地開発などで事業者が設置して市に譲渡された「仲良し広場」です。

仲良し広場の多くは、開発された区画の一番奥に位置しており、入り口がひとつだけのところや、中がどうなっているのか入ってみないとわからないようなところもたくさんあります。

まちのどこにどのような公園を設置し、どのような遊具を設置するのか、きちんと計

画を立てないといけません。東村山市にはその計画はありません。

開発事業者の都合のいいところに設置された仲良し広場が、果たして「公園」といえるのでしょうか。

開発の際に、どこに作るのかや広さ、入り口など市が責任をもって指導する姿勢が重要です。

遊具の調査で 272基が「不良」

昨年、市は公園遊具の調査を行いました。

その結果、市内130か所の公園に設置されている375基の遊具のうち、7割以上

渡辺みのる子育て日誌⑥

娘が3人になってもうすぐ丸2年。3人とも着実に成長している。

三者三様という言葉がぴったりの三姉妹だ。長女は甘えん坊。次女は頑固者。3女は大食漢。顔は似すぎているほど似ているが、ここまで違うのかと思うくらい性格が違う。

私自身、3兄弟で育ったので、女の子のことはほとんどわからずに始まった子育て。どのように接すればいいのか。どのように叱ればいいのか。手探りで何とかここまで育てることができた。

「自分が一番」の性格もあるものだから、妹が可愛がられているところを見れば、うらやましそうに見ている長女も、ここぞというときには「お姉ちゃん」になり、妹たちの面倒を見る頼もしさが出てきている。



「使用禁止」の黄色いテープが巻かれた遊具。木が腐っていて危険です。

にあたる272基が「不良」状態であることがわかりましたが、修繕の計画はまだありません。

子どもたちの安全に関わる問題です。最優先で予算を確保して、一日も早く補修などを行うよう求めています。



SNSやっています！

SNS上でのメッセージなどでもご意見をお寄せください。

「渡辺みのる」で検索！